

1月に立ち上げたプロジェクトは、4月末迄で14回の会議を開き議論してきました。5月は、今までの議論の内容を整理しながら答申の骨格と中身をどうするかを検討をすすめ、また、会員・議員の皆さんと意見交換しながら、5月末の答申を目指します。以下、概要を報告します。

### <皆さんからの意見の分析>

- 会議所活動に対して皆さんから頂いた沢山の意見の本質を会議所運営（経営）の観点で分析すると、
- ①会議所と会議所活動に対する理解レベルがバラバラであること、或いは、理解不足であること、
  - ②何をどのように進めるかが明確でなく、組織としてのベクトルが合っていないこと、又、
  - ③「この厳しい時代だからこそ信頼される会議所にしなくては」の思いが詰っていました。

### <検討・答申の概要>

従って、「いかにして会議所活動をより活発にさせ、会員・地域企業の発展、と地域産業・経済の発展につなげるか」、言い方を変えると「**組織を挙げて行動する仕組みや仕掛け**」について検討しています。

具体的には、組織として活動するためには 全員のベクトル（方向と大きさ）を合わせる事が重要ですので、

- ①企業の社訓・社呈に相当する「**当会議所(活動)の理念・使命、めざすべき姿**」について以前から実行してきたものを整理・明文化する
- ②「何を進めるか、即ち、中期的に重要な課題（**検討すべき経済関係課題**）」と「**組織の誰がどのように進めるか、組織機能・役割**」を明確にします。

### <答申の狙い> (プロジェクト検討用資料)

#### 活性化にむけての **答申の狙い** (案)

#### 1. **会員主役で行動する会議所** にしたい

- ①会頭・事務局の会議所 → **会員主役の会議所**へ  
(部会・委員会、会員・議員・役員等 **全組織**で実行する)
- ②議論するが行動しない → **とにかく行動する会議所**へ

仕組み  
と  
仕掛け

#### 2. 特に力を入れて進める活動として、

- 1). **困っている問題を解決する活動** をする (地域経済問題)  
(地域を代表する経済団体として、課題提起、建議、要望、実践、等)
- 2). **元気な企業を増やす活動** をする  
(①自己・相互研鑽、②支援)

#### 3. **結果**として:

**地域経済が活性化され** → **信頼される会議所**になる

以上、意見・提言がありましたら、事務局へメール (mcci@mcci.or.jp) か ファックス (0263-33-1020) にて お願いいたします。